

令和 2 年度

1 2 月 補 正 予 算

事業概要説明資料

令和 2 年 1 1 月 2 0 日

## 目 次

(総務部)	
市町村と共同で推進する行政のデジタル化 . . . . .	1
新県庁舎建設の推進 . . . . .	2
(健康福祉部)	
新型コロナウイルス感染症にかかる医療提供体制の確保	3
新型コロナウイルス感染症にかかる医療従事者への支援	4
新型コロナウイルス感染症にかかる相談・検査体制の強化	5
介護ロボット・ICTの導入支援 . . . . .	6
新型コロナウイルス感染症で生活に影響を受けている 方への支援 . . . . .	7
医療機能の分化・連携に必要な病床削減支援 . . . . .	8
(商工労働部)	
サステイナブル・ツーリズム教育旅行誘致推進事業費	9

所 属	総務部情報企画課		
係 名	地域情報化係	内線	2256

## 新 市町村と共同で推進する行政のデジタル化

- 1 事業費 35,750 ( 0 → 35,750 )
- 【財源内訳】 【主な使途】
- 一般財源 35,750 委託料 35,750

### 2 背景・事業目的

コロナ禍において、窓口での接触や密集を避けるため、行政相談や行政手続をオンライン化することが喫緊の課題となっている。

令和2年8月21日、県と県内市町村が「オンライン申請活用推進部会」を設置し、オンライン申請を中心とした行政デジタル化の検討を進めていることを受け、行政相談にAI（人工知能）が自動応答するチャットボットや、行政手続のオンライン申請について連携してサービスが提供できる環境を構築し、行政におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進する。

### 3 事業概要

#### ○ 市町村共同型行政デジタル化推進費（35,750千円）

LINEを入口としたAIチャットボットやオンライン申請機能を構築する。

- ・ AIチャットボットは、引っ越し、ゴミ出し、パスポート、税など幅広い分野のQAデータを準備し、住民のニーズに的確に応答できる仕組みとする。
- ・ オンライン申請は、粗大ゴミ受付やイベント予約など、住民ニーズが高く簡易に申請できるものを中心に、各市町村が共通で利用できる手続をオンライン化する。

(款) 2 総務費	(項) 2 企画開発費	(目) (5) 情報化推進費
(明細書事業名) ○ 情報化推進費	情報施策推進費	

所 属	総務部県庁舎建設課		
係 名	管理調整係	内線	2925

## 新県庁舎建設の推進

- 1 事業費 ▲1,331,334 (6,333,007→5,001,673)
- 【財源内訳】 【主な使途】
- 県債 ▲998,500 工事請負費 ▲1,331,334
- 一般財源 ▲332,834
- (債務負担行為追加 令和2～4年度 478,000)

## 2 背景・事業目的

令和元年度に着手した新県庁舎建設について、想定を上回る地下水の出水や地中障害物の出現、新型コロナウイルス感染拡大による工事の一時中断に伴い、設計変更及び工期延長を行う。

## 3 事業概要

### ○行政棟・議会棟の建設（令和2年度補正分 ▲1,331,334千円）

- ①令和2年度分設計変更等 212,238千円

想定を上回る地下水の出水及び地中障害物の出現への対策並びに労務費及び資材単価の上昇により工事費を増額する。

- ②令和2年度分出来高変更 ▲1,543,572千円

工期延長により一部工事を後年度に実施するため、各年度の出来高を変更する。

全体工事費増額分 477,287千円  
 当初契約額 47,743,822千円 → 変更契約額 48,221,109千円

### <建設工事スケジュール>

- ・変更後完成時期：令和4年9月中旬（当初完成時期：令和4年5月末）
- ・延長期間：3.5カ月程度

	令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度																			
	7	...	3	4	...	3	4	...	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3								
行政棟	当初工期																												
	変更工期																												
議会棟	当初工期																												
	変更工期																												

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) (8) 庁舎管理費  
 (明細書事業名) ○ 県庁舎管理費  
 県庁舎再整備事業費

所 属	健康福祉部医療整備課		
係 名	医療整備係	内線	2535

## 新型コロナウイルス感染症にかかる医療提供体制の確保

1 事業費 7,074,125 (9,397,390 → 16,471,515)

【財源内訳】

【主な用途】

国庫 7,074,125

補助金 7,074,125

### 2 背景・事業目的

今冬の新型コロナウイルス感染症の流行に備えた医療提供体制のさらなる充実・強化のため、患者を受け入れる病床を引き続き確保するとともに、医療機関の診療の継続・再開に必要な経費を支援する。

### 3 事業概要

#### (1) 病床確保のための空床補償 (7,069,220 千円)

患者の受入可能病床を確保するための経費について、単価等を拡充し、引き続き支援する。

#### (2) 医療機関の診療継続・再開支援 (4,905 千円)

感染症患者の発生により休業、診療規模の縮小等を余儀なくされた医療機関に対し、診療の継続・再開に必要な消毒経費等を支援する。

(款) 4衛生費	(項) 1医務費	(目) (4)医療整備対策費
(明細書事業名) ○感染症医療対策費		
		感染症医療体制整備費

所 属	健康福祉部医療福祉連携推進課					
係 名	医療人材確保係	内線	2625	看護係	内線	2537

## 新型コロナウイルス感染症にかかる医療従事者への支援

1 事業費 1,964,585 (5,696,630 → 7,661,215)

【財源内訳】

【主な用途】

国庫 1,893,100 交付金 1,893,100

一般財源 71,485 補助金 71,485

### 2 背景・事業目的

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、感染症患者の治療に従事する医療従事者の支援を目的に、医療機関において業務に従事する方に対して引き続き慰労金を支給するほか、特殊勤務手当を支給している医療機関に対してかかる経費を補助する。

### 3 事業概要

#### (1) 慰労金の給付 (1,893,100 千円)

病院、診療所、訪問看護ステーション、助産所等に勤務し、利用者等と接する職員に対し、慰労金を給付する。

#### (2) 医療従事者に対する特殊勤務手当の支給 (71,485 千円)

新型コロナウイルス感染症患者の治療等に従事する医療従事者に特殊勤務手当を支給する医療機関に対し、かかる経費を支援する。

(款) 4衛生費	(項) 1医務費	(目) (2)医務費
(明細書事業名)	○医療監視等指導費	
	医師確保対策費	
(明細書事業名)	○看護師等指導教育費	
	看護師等就労促進費	

所 属	健康福祉部感染症対策推進課		
係 名	感染症対策第一係・検査対策係	内線	2543・3849

## 新型コロナウイルス感染症にかかる相談・検査体制の強化

1 事業費 794,939 (432,907 → 1,227,846)

【財源内訳】

【主な用途】

国庫	472,494	委託料	676,889
一般財源	322,445	補助金	118,050

### 2 背景・事業目的

新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行に備えるため、相談窓口の体制を拡充するとともに、検査体制の強化を行うことで、県民の安心感の醸成とまん延の防止を図る。

### 3 事業概要

#### (1) 相談体制の拡充 (32,000 千円)

発熱等症状のある患者からの相談に迅速に対応するため、新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口の受付時間を24時間へ拡充するとともに、相談員の増員を行う。

#### (2) 検査機器の導入支援 (118,050 千円)

検査体制の一層の強化を図るため、医療機関等がPCR検査機器等を導入する経費に対し助成する。

#### (3) 検査費用の支援 (644,889 千円)

診療・検査医療機関が発熱等症状のある患者に対し、医師の判断のもと実施する保険適用検査について、自己負担相当額を支援する。

(款) 4 衛生費 (項) 4 保健予防費 (目) (2) 感染症予防費 (明細書事業名) ○防疫費 防疫対策費 ○特定感染症対策費 感染症予防対策費
---

所 属	健康福祉部高齢福祉課		
係 名	長寿社会推進係	内線	2594

## 介護ロボット・ICTの導入支援

＜地域医療介護総合確保基金＞

1 事業費	376,794 (86,659 → 463,453)
	【財源内訳】 【主な用途】
	繰入 376,794 補助金 376,794

### 2 背景・事業目的

介護職員の確保・定着が喫緊の課題となっている中、新型コロナウイルス感染症の影響により、介護事業者は、感染防止対策を徹底したうえでサービス提供を継続する必要がある、業務の負担が増大している。このため、介護サービスの質を確保しながら介護職員の業務負担軽減・効率化を進めるための支援を行う。

### 3 事業概要

#### (1) 介護ロボットの導入支援 (178,151 千円)

夜間の見守りや身体介護などの介護業務における職員の負担を軽減するため、介護ロボットの導入にかかる経費を補助する。

#### (2) ICTの導入支援 (198,643 千円)

介護にかかる記録、情報共有、介護報酬の請求業務までを効率的に一元管理できる介護ソフトや、通信環境整備などのICT導入にかかる経費を補助する。

(款) 3 民生費(項) 1 社会福祉費(目) (7) 老人福祉費 (明細書事業名) ○介護事業者指導費 介護サービス適正指導事業費
--



所 属	健康福祉部地域福祉課		
係 名	生活支援係	内線	2647

## 新型コロナウイルス感染症で生活に影響を受けている方への支援

1 事業費 2,823,000 (2,466,000 → 5,289,000)

【財源内訳】 【主な用途】

国庫 2,823,000 補助金 2,823,000

### 2 背景・事業目的

新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少等により、一時的な資金が必要な方のニーズに引き続き対応していくため、さらなる追加の支援を行う。

### 3 事業概要

一時的な資金が必要な方への支援 (2,823,000 千円)

緊急小口資金等の特例貸付について、申込期限が本年12月末まで延長となったため、引き続き、必要な貸付を行えるよう、県社会福祉協議会に貸付原資を追加補助する。

(款)3 民生費(項)1 社会福祉費(目)(9) 社会福祉諸費 (明細書事業名)○社会福祉活動推進費 生活福祉資金貸付事業費
--

所 属	健康福祉部医療整備課		
係 名	医療企画係	内線	2534

## 新 医療機能の分化・連携に必要な病床削減支援

- 1 事業費 72,504 (0 → 72,504)
- |           |            |
|-----------|------------|
| 【財源内訳】    | 【主な使途】     |
| 国庫 72,504 | 交付金 72,504 |

### 2 背景・事業目的

将来の地域の医療需要等を見据え、それに適した医療提供体制の構築を目的とする「岐阜県地域医療構想」の実現に向け、医療機関が病床数の適正化に必要な病床数の削減を行う場合、給付金を支給する。

### 3 事業概要

#### 病床削減の支援 (72,504 千円)

一般病床または療養病床を有する病院・診療所が、病床数の削減を行う場合、削減病床に応じた給付金を支給する。

(款) 4衛生費	(項) 1医務費	(目) (4)医療整備対策費
(明細書事業名) ○病院特殊診療部門対策費	医療施設近代化施設整備費	

所 属	商工労働部観光国際局海外戦略推進課		
係 名	アジア誘客係	内線	2355

## 新 サステイナブル・ツーリズム教育旅行誘致推進事業費

- 1 事業費 5,000 (0 → 5,000)  
【財源内訳】 一般財源 5,000  
【主な使途】 委託料 5,000

### 2 背景・事業目的

教育旅行は、平日を中心にまとまった人数が確保できるとともに、国内外を問わず、将来にわたって、参加した子供たちの再訪が期待できるなど、観光産業にとってメリットが大きい。

本県では、現在、インバウンドをメインターゲットに「自然」「伝統・文化」「匠の技」などを体験できる「サステイナブル・ツーリズム」(持続可能な観光)の推進に取り組んでいるが、これらは教育旅行誘致の観点からも有効なテーマ・コンテンツといえる。

このため、訪日旅行の再開も見据え、コロナ禍の新たな観光振興策として、サステイナブル・ツーリズムを活かした国内外からの教育旅行の誘致に取り組んでいく。

### 3 事業概要

#### (1) サステイナブル・ツーリズム取組状況調査 (1,010 千円)

県内各地の「自然」「匠の技」「暮らし・文化」など、サステイナブル・ツーリズムを象徴する資源やコンテンツについて、観光庁が主導する「持続可能な観光ガイドライン」に照らし、持続可能性を測る指標の運用状況等について現状調査を実施する。

#### (2) サステイナブル・ツーリズムをテーマとした教育旅行誘致に向けた冊子作成 (3,990 千円)

本県におけるSDGsの理念に沿った「自然」「匠の技」「暮らし・文化」の体験など「サステイナブル・ツーリズム」をテーマとする教育旅行の検討に資する冊子及び電子カタログを作成し、関係者へ発信・提供する。

(款) 7 商工費 (項) 2 観光費 (目) (2) 観光開発費  
(明細書事業名) ○観光対策費  
飛騨・美濃じまん推進費